

かねまる

金丸地区

(石川県中能登町)

- 計 画 期 間 平成16年度～平成19年度
- 面 積 133ha
- 交付対象事業費 454百万円
- 町人口 17,222人

ポイント

駅舎や地域資源を活かし、住民の“ふるさと意識”を高めるまちづくり。

地区概要

金丸駅周辺を地区交流拠点として位置づけ、駅前広場整備により、機能増強をはかることで賑わいを取り戻し、公営住宅を整備し定住促進を目指す。

目 標 良好な居住環境の形成と地域資源の活用による交流・賑わいを創り出す。

指 標

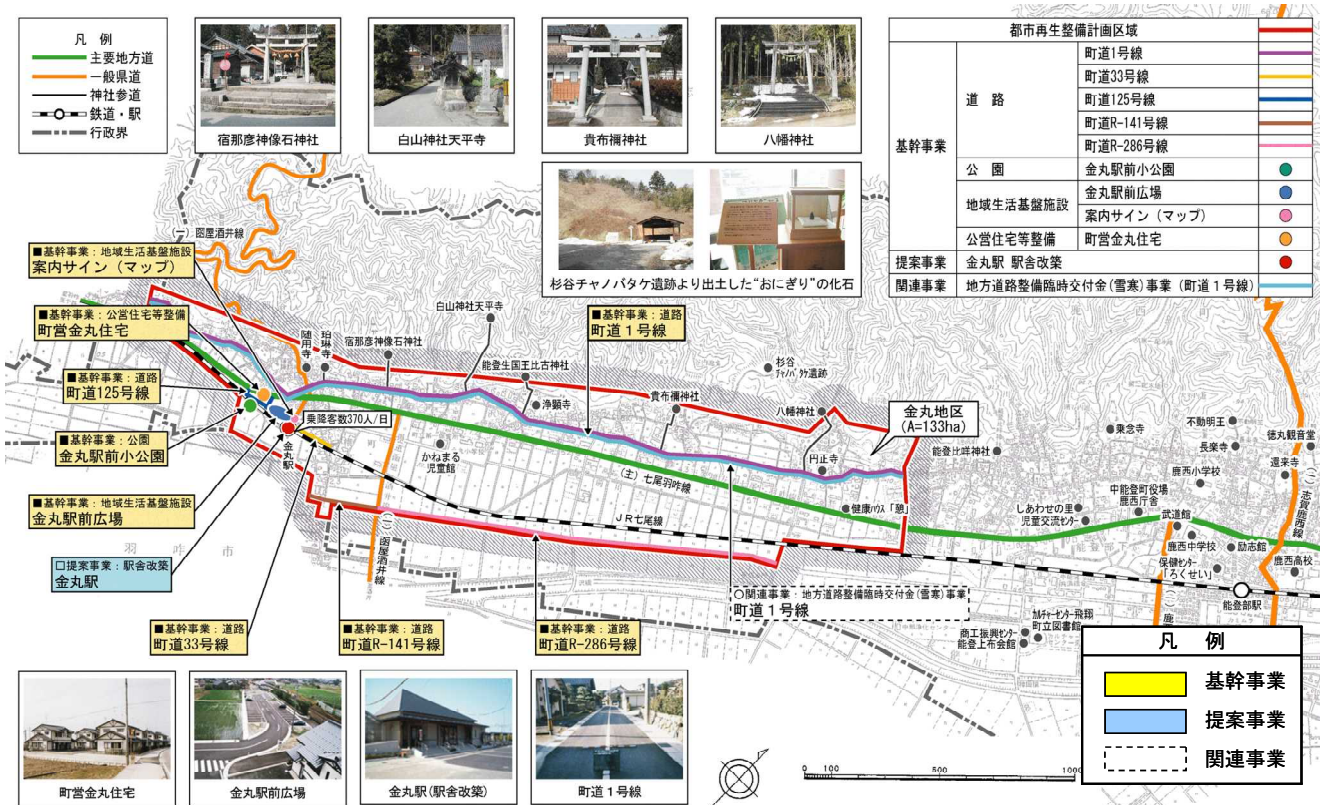
過疎地区の人口減少や、それに伴う公共交通の利用数減少を抑制し、地区の活力を取り戻すことを目標とした。

地区人口の減少抑制	6.1%減 (H15) → 4.0%減 (H19)
観光入込み客数の増加	35,443人/年 (H15) → 36,500人/年 (H19)
駅乗降客数の減少抑制	30.7%減 (H15) → 28.0%減 (H19)

事業内容

基幹事業(427百万円) → 道路(幅員5.0~11.0m、延長4,280m)、駅前広場(1箇所、2,500㎡)、小公園(1箇所)、案内サイン、公営住宅(4棟8戸)

提案事業(27百万円) → 金丸駅舎改築



地区の現況と課題

本地区は、人口の減少による地域活力の低下が進んでおり、その維持・増強と町中心部への生活動線の改善が求められている。

その現況の課題に対し、交通結節点（駅舎）の立地と豊かな地域資源などを活かした交流を基軸とする賑わいづくりを必要としている。

提案事業の特徴

金丸駅舎改築

金丸駅の交流機能の増強を図るため、駅舎改築によって新たにギャラリーを設け、以下のようなプログラムの実施を予定する。

町や地区の情報発信を行う場として、イベント情報や地場物産に関する情報提供（パンフレット、サンプルの常設）を行うほか、地区内の園児・児童や高齢者をはじめとする住民の作品展示を定期的に行う。

芸術・文化活動（発表）の場として活用し、来訪者と住民の交流を図るとともに、園児、児童、高齢者など地区内の世代間交流・異年齢児交流を促進し、コミュニティ形成や地域教育力の向上を図る。

なお、施設の日常的な維持管理については、駅振興会や自治会などの協力を求めるなど「住民の活動の場」として長く愛される仕組みづくりについて検討する。



▲活気の低下した既存駅舎



▲にわかに活気を取り戻した駅前

計画策定プロセス

長期総合計画に基づく計画策定

本計画は、鹿西町（市町村合併前）長期総合計画（H13～H22）に基づき、魅力的な住環境整備、町並みの保存・修景、人と車の共存による生活ネットワークの形成などに取り組み、人口定着による地域活力の維持・増強、地区内外の交流促進による賑わいづくりを目指す。

アンケートの実施

本計画の策定に際して、住民との合意形成を図るため、平成16年4月に“まちづくり交付金の効果に関するアンケート（金丸駅周辺整備に関するアンケート）”を実施し、52.7%の賛同を得ている。

駅振興会の発足

駅舎改築、駅前広場の整備による再活性化の効果をより一層高めるため駅振興会が発足され、ボランティアにて実施される駅舎管理、駅前広場の清掃活動のほか、地区住民による写真個展の開催などで本計画の目標である指標を達成するため官民協働での事業支援をおこなっている。



▲定住促進を目的とした公営住宅



▲駅前広場歩道部に並ぶ桜